科目コード	63110b	ナンバリング	CHAC140	単位数	1 単位	開講時期	2023 年度前期
科目名	乳児保育Ⅱ 2-地 B						
科目英語名	Day Care for Infants Ⅱ 2-地 B						
担当教員	福鹿　慶子						
資格・免許との関連	保育士資格取得のための必修科目						
学修内容	１．乳児期の発達を理解し、乳児保育に必要な知識や技術を身につける ２．演習を通して、乳児保育の保育士として必要な援助の仕方、必要な道具の使用方法を修得する						
学修成果到達目標	１．おむつ替えや授乳等の保育技術の知識を身につけ実践に生かすことができる。 2. 乳児の発達と玩具の関係性を理解し、保育の専門家として適切な玩具が提供できるようになる。 ３．乳児の健康と衛生面に配慮した環境づくりができるようになる。						

	授業計画	事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
1	乳児の食事①	離乳食について調べる(0.5 時間)	離乳食の必要性について復習する(1 時間)
2	乳児の食事② （グループワーク）	乳児の食事の注意事項について調べる(0.5 時間)	乳児の食事についてレポートにまとめる(1 時間)
3	乳児の排泄①	排泄について調べる(0.5 時間)	乳児の排泄について復習する(0.5 時間)
4	乳児の排泄② （グループワーク）	排泄の援助と環境について調べる(0.5 時間)	排泄の自立についてレポートにまとめる(1 時間)
5	乳児の睡眠①	乳児の睡眠について調べる(0.5 時間)	乳児の睡眠について復習する(0.5 時間)
6	乳児の睡眠② （グループワーク）	睡眠･休息の援助と環境について調べる(0.5 時間)	乳児の睡眠についてレポートにまとめる(1 時間)
7	乳児着脱①	乳児の着脱について調べる(０.5 時間)	乳児の着脱について復習する(0.5 時間)
8	乳児の着脱② （グループワーク）	着脱の援助・環境ついて調べる(0.5 時間)	乳児の着脱についてレポートにまとめる(1 時間)
9	乳児の清潔１	乳児の清潔について調べる(0.5 時間)	乳児の清潔について復習する(0.5 時間)
10	乳児の清潔② （グループワーク）	清潔の援助・環境を調べる（0.5 時間）	乳児の清潔についてレポートにまとめる(１時間)
11	乳児の遊び①	乳児の手作り玩具の材料を集める(1 時間)	乳児用玩具を作成する(2 時間)
12	乳児の遊び２ （グループワーク）	手作り乳児用玩具を使った保育を調べる(1 時間)	さまざまな乳児用玩具を使った保育についてまとめる(1 時間)
13	乳児保育の現場と保育者同士の連携	保育者同士の連携について調べる(0.5 時間)	乳児保育の現場と保育者同士の連携についてまとめる(1 時間)
14	保護者との連携及び保護者への支援	保護者に対する保育者の役割を考える(0.5 時間)	保護者との連携及び保護者への支援についてまとめる(1 時間)
15	まとめと振り返り	これまでの講義内容を総復習する(2 時間)	これまでの講義内容をレポートにまとめる(4 時間)

試　験					
教科書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	（よくわかる！保育士エクササイズ 5）乳児保育　演習ブック　第２版	松本峰雄	ミネルヴァ書房	9784623086429	

	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
参考書	保育所保育指針　解説	厚生労働省	フレーベル館		
	演習で学ぶ乳児保育	善本眞弓	わかば社	9784907270292	
	乳児保育 II 一日の流れで考える発達と個性に応じた保育実践　（改訂初版）	尾野明美　小湊真衣　菊池篤子	萌文書林	9784893473196	

	評価方法	評価割合	評価基準など
成績評価方法・基準	授業内のレポート課題	50%	理解度及び考察力
	授業内での討議（グループワーク・グループディスカッション・ディベート等）	30%	コミュニケーション能力及び思考力
	平常点（受講態度・課題提出等含む）	20%	積極性、授業参加姿勢

備　考	
フィードバック	授業時に適宜コメントする
実務経験のある教員による授業科目（※該当者のみ記載）	
授業内容	保育士経験のある教員が、乳児の保育での実践的な内容を、実践例を交えて援助の実際について指導する科目である。

科目コード	63110a	ナンバリング	CHAC140	単位数	1 単位	開講時期	2023 年度前期
科目名	乳児保育Ⅱ 2-地 A						
科目英語名	Day Care for Infants Ⅱ 2-地 A						
担当教員	福鹿　慶子						
資格・免許との関連	保育士資格取得のための必修科目						
学修内容	１．乳児期の発達を理解し、乳児保育に必要な知識や技術を身につける ２．演習を通して、乳児保育の保育士として必要な援助の仕方、必要な道具の使用方法を修得する						
学修成果到達目標	１．おむつ替えや授乳等の保育技術の知識を身につけ実践に生かすことができる。 ２．乳児の発達と玩具の関係性を理解し、保育の専門家として適切な玩具が提供できるようになる。 ３．乳児の健康と衛生面に配慮した環境づくりができるようになる。						

	授業計画	事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
1	乳児の食事①	離乳食について調べる(0.5 時間)	離乳食の必要性について復習する(1 時間)
2	乳児の食事② （グループワーク）	乳児の食事の注意事項について調べる(0.5 時間)	乳児の食事についてレポートにまとめる(1 時間)
3	乳児の排泄①	排泄について調べる(0.5 時間)	乳児の排泄について復習する(0.5 時間)
4	乳児の排泄② （グループワーク）	排泄の援助と環境について調べる(0.5 時間)	排泄の自立についてレポートにまとめる(1 時間)
5	乳児の睡眠①	乳児の睡眠について調べる(0.5 時間)	乳児の睡眠について復習する(0.5 時間)
6	乳児の睡眠② （グループワーク）	睡眠･休息の援助と環境について調べる(0.5 時間)	乳児の睡眠についてレポートにまとめる(1 時間)
7	乳児着脱①	乳児の着脱について調べる(０.5 時間)	乳児の着脱について復習する(0.5 時間)
8	乳児の着脱② （グループワーク）	着脱の援助・環境ついて調べる(0.5 時間)	乳児の着脱についてレポートにまとめる(1 時間)
9	乳児の清潔１	乳児の清潔について調べる(0.5 時間)	乳児の清潔について復習する(0.5 時間)
10	乳児の清潔② （グループワーク）	清潔の援助・環境を調べる（0.5 時間）	乳児の清潔についてレポートにまとめる(１時間)
11	乳児の遊び①	乳児の手作り玩具の材料を集める(1 時間)	乳児用玩具を作成する(2 時間)
12	乳児の遊び２ （グループワーク）	手作り乳児用玩具を使った保育を調べる(1 時間)	さまざまな乳児用玩具を使った保育についてまとめる(1 時間)
13	乳児保育の現場と保育者同士の連携	保育者同士の連携について調べる(0.5 時間)	乳児保育の現場と保育者同士の連携についてまとめる(1 時間)
14	保護者との連携及び保護者への支援	保護者に対する保育者の役割を考える(0.5 時間)	保護者との連携及び保護者への支援についてまとめる(1 時間)
15	まとめと振り返り	これまでの講義内容を総復習する(2 時間)	これまでの講義内容をレポートにまとめる(4 時間)

試　験					
教科書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	（よくわかる！保育士エクササイズ 5）乳児保育　演習ブック　第２版	松本峰雄	ミネルヴァ書房	9784623086429	

	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
参考書	保育所保育指針　解説	厚生労働省	フレーベル館		
	演習で学ぶ乳児保育	善本眞弓	わかば社	9784907270292	
	乳児保育 II 一日の流れで考える発達と個性に応じた保育実践　（改訂初版）	尾野明美　小湊真衣　菊池篤子	萌文書林	9784893473196	

	評価方法	評価割合	評価基準など
成績評価方法・基準	授業内のレポート課題	50%	理解度及び考察力
	授業内での討議（グループワーク・グループディスカッション・ディベート等）	30%	コミュニケーション能力及び思考力
	平常点（受講態度・課題提出等含む）	20%	積極性、授業参加姿勢

備　考	
フィードバック	授業時に適宜コメントする
実務経験のある教員による授業科目（※該当者のみ記載）	
授業内容	保育士経験のある教員が、乳児の保育での実践的な内容を、実践例を交えて援助の実際について指導する科目である。